

令和5年度

肢体不自由教育部門

中学部

第2学年

②学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 2 年	
教科等名	国語・数学			学習グループ	②	
ねらい	<p>(1) 感じた気持ちを表情や発声、身体の動きなど、自分なりの方法で表現する。</p> <p>(2) 絵本や身近な人の話しかけなどの言葉に触れ、言葉が具体物や内容、気持ち、要求などを表していることを、体験を通して感じることができるようになる。</p> <p>(3) 数や物の形について、絵本や具体物を用いて体験を通じて知り、数や形などに関心をもって関わる力を養う。</p>					
担当教員	隈元友香 小林真			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	徳間書店「コッケモーモー！」あかね書房「もじのえほんかんじ②」 童心社「かずのほん20から10まで」					
主な指導の工夫	<p>(1) 選択場面は、タッチや視線で応えることができるようにする。</p> <p>(2) 順番は写真カードで示し、視覚的に分かりやすくする。</p> <p>(3) 絵本は大きなモニターに映し、見やすくする。</p> <p>(4) 一人一人の気持ちの表出を待つ。</p>					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5 6 7	物語の世界を感じよう①	11	◆ 読みたい本を選択し、表情や動きで伝える。 ◆ 絵本を見て、身近な事物や生き物などに気付き、注目する。 ◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			○
	挨拶の言葉①		◆ 身近な人の話し掛けに気付いて、関わろうとする意欲をもつ。 ◇ スイッチ操作で友達や教職員と挨拶を交わす。		○	
	どこにあるかな		◆ 視覚や触覚の違いから、物があることを感じる。 ◇ 手で触って、葉の中に隠れた果物や生き物を探す。	○		
9	物語の世界を感じよう②	13	◆ 読みたい本を選択し、表情や動きで伝える。			

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
1 2	日本の音楽に親しもう 雅楽	6	◆ 日本の音楽の曲想を感じ取る。 ◇ 「越天楽」を鑑賞して、それぞれの方法で楽器の音を鳴らす。	○		
3	「朧月夜」を表現しよう	3	◆ 歌詞の内容を理解し、情景をイメージする。 ◇ 歌詞に出てくるものの写真を見たり、カエルの鳴き声を聞いたりする。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
10			◆ 絵本を見て、身近な事物や生き物などに気付き、注目する。			
11			◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			○
12			◆ 身近な人の話し掛けに気付いて、関わろうとする意欲をもつ。			
	挨拶の言葉②		◇ スイッチ操作で友達や教職員と挨拶を交わす。		○	
	数を比べよう		◆ ものの量に関心をもつことができる。			
			◇ 量を比べて、その違いを感じる。	○		
1	物語の世界を感じよう③	11	◆ 読みたい本を選択し、表情や動きで伝える。			
2			◆ 絵本を見て、身近な事物や生き物などに気付き、注目する。			
3			◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			○
	挨拶の言葉③		◆ 身近な人の話し掛けに気付いて、関わろうとする意欲をもつ。			
			◇ スイッチ操作で友達や教職員と挨拶を交わす。		○	
	重さを比べよう		◆ ものの重さに関心をもつことができる。			
			◇ 重さを比べて、その違いを感じる。	○		

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 2 年	
教科等名	音楽			学習グループ	②	
ねらい	(1) 様々な音楽活動を通し、発声や表情で気持ちを表現する。 (2) 楽器の演奏では、意識的に音を出そうとする。 (3) 音楽の流れ、拍子、リズムを感じて身体を動かす。					
担当教員	隈元友香 梅原諒			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	あかね書房「あかねせかいの本うたいましようおどりましよう」					
主な指導の工夫	(1) 生徒の自発的な表現を促すように伴奏の音域やテンポを工夫する。 (2) 楽器を使用する際には、演奏しやすい楽器や器具などを用いる。 (3) 生徒が楽しく活動できるように幅広いジャンルから選曲を行う。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	始まりの歌 終わりの歌	1	◆ 活動の始まりと終わりを意識する。  ◇ 声や身体で気持ちを表現する。			○
4	「花」を表現しよう	3	◆ 音楽の流れを楽器で表現する。  ◇ フェルマータのところでツリーチャイムを鳴らす。		○	
5 6	太鼓とシンバルで合奏しよう	7	◆ やりたい楽器を選択して、自分から楽器を鳴らす。  ◇ 太鼓とシンバルから楽器を選んで、補助具を使って音を鳴らす。		○	
7	「サンタ・ルチア」を表現しよう	3	◆ 波の音や三拍子の揺れを、聴覚と視覚から感じる。  ◇ オーシャンドラムを鳴らしたり、大布を揺らしたりする。			○
9 10	ジャズを鑑賞しよう 墨東祭の歌	7	◆ ジャズの代表曲を鑑賞し、スイングのリズムを感じ取る。 ◇ 「枯葉」「A列車で行こう」を鑑賞する。 ◆ 墨東祭に向けて気持ちを高める。 ◇ 「墨東祭の歌」を聴きながら、好きな楽器を鳴らす。	○		○

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	中学部	学年	第2年	
教科等名	美術			学習グループ	②	
ねらい	(1) テーマや素材などから発想を広げて自分らしい作品を作る。 (2) 様々な素材や道具を使って、楽しんで創作する。 (3) 自分や友達の作品を鑑賞することができる。					
担当教員	隈元友香 小林真			年間授業時数	70 時間	
使用教科書	ユニバーサルデザイン絵本5 なないろのクラ					
主な指導の工夫	(1) 様々な素材や用具に触れて、描いたり作ったりすることを楽しむ。 (2) 制作に気持ちを向けて、手をよく動かして活動する。 (3) 自分や友達の作品に興味をもって鑑賞する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	色をつけよう	12	◆身の回りにあるものを見て、色や形に気付く。 ◇身近なものの写真を撮って線画に加工したものに、パステルを使って色をつける。		○	
6 7	パルプ粘土を作ろう	14	◆身の回りにあるものに関心を持ち、感触を楽しむ。 ◇トイレットペーパーからパルプ粘土を作る。 ◇器で型を取り、小物入れを作る。		○	○
9 10	落ち葉リースを作ろう	12	◆自然のものの色や形を生かして制作する。 ◇落ち葉を拾って集める。 ◇紙皿に貼り付けて、リースを作る。		○	○
11 12	フェルトで作ろう	12	◆素材の感触を楽しみながら、季節を感じる。 ◇フェルトに洗剤液を含ませて握り、フェルトボールを作る。			○
1 2	バスボムを作ろう	12	◆色や香りを自分で選択し、自分が使うものを作る。 ◇重曹とクエン酸からバスボムを作る。 ◇お湯に溶かして、足湯をする。	○		○
3	紙を染めよう	8	◆折り染めをして、偶然できる模様や色の混ざり合いを楽しむ。 ◇半紙を折り、色水につけて染める。 ◇広げてできた模様を観察する。		○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 2 年	
教科等名	保健体育			学習グループ	②	
ねらい	（1）様々な運動経験を通じて、運動の楽しさや喜びを味わう。 （2）競技の特性に応じた粗大運動や微細運動などを経験し、ボディイメージの向上を図る。 （3）具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。					
担当教員	小林真 隈元友香			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	あかね書房「からだのえほん④からだにももし」					
主な指導の工夫	（1）リズム感覚や自発的な運動を引き出せるように、単元に応じた音楽や映像などの視聴覚教材を使用する。 （2）個々の特性に合わせた補助具を使用し、直接的または間接的に運動へ参加できるようにする。 （3）ルールを工夫し、理解しやすい内容にする。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	体育祭の練習	2	◆ 体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。			
5		3	◆ 競技を通して、教職員とかかわり、気持ちを伝える。			
6		2	◇ 的をねらってボールを転がす		○	
6	水泳	1	◆ 浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。			
7		3	◇ 浮遊具で浮力を感じる。			○
9		2	◇ 水の流れを身体で感じる。			○
9	風船バレー	2	◆ 腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。			
10		4	◇ ボールを手打つ、または補助具などを使用してボールを打つ。			○
11		3	◇ 友達とのかかわりや教職員とのやり取りを通して気持ちを伝える。。	○		
11	食生活と健康	1	◆ 食事が体内や生活の中で果たす役割について知る。			
			◇ 栄養素とエネルギー。	○		

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
12	球技「ハンドサッカー」	3	◆ ボールや道具を操作する楽しさを知る。			
1		3	◆ 自分の得意な投げ方または転がし方を知る。			
2		3	◇ 的を狙ってボールを転がす。 ◇ ポイントゲッター（シュート）ゲームへ参加する。	○		○
2	ダンス	1	◆ 音楽に合わせて、身体を動かしたり回転や揺れなどの刺激を受け止めたりしながら、面白さや楽しさを動きや表情・発声などで表現することができる。			
3		2	◇ 曲のリズムを感じながら、身体を動かして気持ちを表現する。	○		

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度



令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 2 年	
教科等名	特別活動			学習グループ		
ねらい	(1) 自分の役割を意識し、学習したことを発揮することができる。 (2) 集団の中で相手の気持ちを受け止めたり、自分なりの表現で伝えたりすることができる。 (3) 身近な友達と協力し助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。					
担当教員	梅原 諒、中村 美和、小林 真、隈元 友香			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 写真やDVDなど視覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。 (2) 学習グループを超えてコミュニケーションをとれるようにする。 (3) 友達を意識して発表したり、考えたり、一緒にできる活動を取り上げる。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	オリエンテーション	1	◆ 2年生の主な行事について知り、1年間の見通しをもつ。 ◇ 2年生の主な行事とその活動内容を知る。	○		
	新入生歓迎会	2	◆ 新入生歓迎会の準備を行い、1年生を温かく迎える。 ◇ どんな活動をするか意見を出し合い、協力して準備をする。			○
5	日本を知ろう	2	◆ 日本各地の伝統文化や特色、食べ物などに興味関心をもつ。 ◇ 北海道と東北地方について学習する。			○
	体育祭	3	◆ 体育祭に見通しをもち、参加する。 ◇ 体育祭の競技種目を知り、お互いに励まし合い、練習する。			○
6	移動教室について①	3	◆ 移動教室について主な予定を知り、見通しをもつ。 ◇ スライド教材を見て、日程や行程について確認する。	○		
			◇ 係活動を決める。			○
7	1学期を振り返って	1	◆ 1学期を振り返り、頑張ったことをお互いを意識して発表し合う。 ◇ 1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		○	

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
9	2学期の予定	1	◆ 2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。 ◇ 2学期の主な行事予定を確認する。			
	移動教室②	4	◆ 移動教室について各自の目標や係を決め主体的に参加する。 ◇ 係活動について事前準備をする。 ◇ 頑張ったことなどを発表する。	○		○
10	墨東祭について	6	◆ 発表の練習や道具類の制作を通して、見通しをもつ。 ◇ 墨東祭の発表内容を協力して考える。 ◇ 発表の練習をする。 ◇ 小道具や背景などを作成する。 ◇ 墨東祭を振り返り、来年につなげる。	○	○	○
11						
12	日本を知ろう	2	◆ 日本各地の伝統文化や特色、食べ物などに興味関心をもつ。 ◇ 九州と沖縄について学習する。			○
	2学期を振り返って	1	◆ 2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いを意識して発表し合う。 ◇ 2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		○	
1	3学期の予定	1	◆ 3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。 ◇ 3学期の主な行事予定を確認する。	○		
	方言クイズ	2	◆ 日本各地の伝統文化や特色、食べ物などに興味関心をもつ。 ◇ 各地の方言クイズに答える。		○	
2	3年生を送る会に向けて	2	◆ 3年生を意識して送る準備を主体的に行う。 ◇ 3年生を送る会の準備をする。			○
	卒業式に向けて	3	◆ 卒業式に向けて、送辞の練習や式への心構えについて確認する。 ◇ 卒業式で2年生が担当する送辞について考える。 ◇ 卒業式 送辞の言葉をまとめ、学年で練習する。		○	
3						○

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
3	2年生を振り返って 進級に向けて	3	<p>◆ 2年生を振り返り、進級に向けての目標を確認することができる。</p> <p>◇ 2年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。</p> <p>◇ 3年生に向けて頑張りたいことや挑戦したいことについて考える。</p>			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 2 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	②	
ねらい	<p>（1）身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 [3人間関係の形成 6コミュニケーション]</p> <p>（2）生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 [1健康の保持 2心理的な安定]</p> <p>（3）教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。また、コミュニケーションの基礎的な力となる言語能力を育み、各自の方法で表現できるようになる。[3人間関係の形成 4環境の把握 5身体の動き 6コミュニケーション]</p> <p>（4）活動や課題を通してきまりやルールがあることを理解し、各自の方法で主体的に社会へ参加しようとする力を育む。〔4環境の把握〕</p>					
担当教員	隈元友香 小林真			年間授業時数	595 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	<p>(1)見通しがもてるように、環境を整える。個々の表出を待つ。</p> <p>(2)コミュニケーションを図りながら表出を受け止めて進める。</p>					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	朝の活動	455	<p>◆ 当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。</p> <p>◆ コミュニケーションを取る準備をすることができる。</p> <p>◇ 朝の会 挨拶、月日、天気の確認 呼名、出席数の確認 予定の確認 朝の会の歌</p>	○		○
	個別の課題	105	<p>◆ 手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。</p> <p>◆ 体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。</p>			

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
			◇ 健康観察 表情、顔色、検温、SPO2、心拍の確認。 ◇ 水分摂取 取り込む際の口唇の使い方、嚥下に適切な首の角度、注入時のコミュニケーションなど。 ◇ 排せつ指導 働き掛けや言葉掛けに応じて、個別の表出方法で意思を伝える。 ◇ 個々の認知に関する課題やコミュニケーションの課題。 読み聞かせ、手遊び、絵や写真カードの選択、上肢を使う課題、発声を促す課題、役割のある課題を行う。 ◇ ストレッチ、リラクゼーション、抗重力姿勢、姿勢変換、排痰など。		○	
	特設自立活動	35	◆ 個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。 ◇ 身体の動きに関する内容 腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ◇ 大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。		○	

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	中学部	学年	第2年												
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	②												
ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。 実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。																
担当教員	隈元友香 小林真			年間授業時数	105	時間											
使用教科書	なし																
主な指導の工夫	(1) 挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。 (2) 日々の様子を細かく観察して、一人一人の様子を全員で見守る。 (3) 季節ごとの排せつのタイミングを確認する。																
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ										
				知識	思考	態度	国	社	数	理	音	美	体	技家	外		
通年	挨拶	105	◆ 挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をする事ができる。 ◇ 廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶														
	食事		◆ 個々の食べる課題、注入での課題に応じて機能を向上させ、安全な食事ができる。 ◇ 上唇を使った取り込み、安定したそしゃく、安全な嚥下、気持ちのコントロール														
	排せつ		◆ 排せつ後の不快感を伝える。 ◇ 排せつ														

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	中学部	学年	第2年											
教科等名	生活単元学習			学習グループ	②											
ねらい	(1) 五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2) 様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げ、余暇活動につなげる。 (3) 挨拶や気持ち、要求等を、表情や発声、身体の動き等、自分なりの方法で表現する。 (4) 身近な友達や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。															
担当教員	小林真 中村美和 梅原諒			年間授業時数	105 時間											
使用教科書	「はじめましてのにほんちず」「英語カードあいさつと話しことば編」 「やさしいからだのえほん①からだのなかはどうなっているの?」「新・こどもクッキング」															
主な指導の工夫	(1) 単元ごとにテーマを統一し、イメージをもちやすくする。 (2) 教材等に直接触れられる機会を増やし、気づきやすいように提示の仕方を工夫する。 (3) コミュニケーションツールを工夫する。															
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ									
				知識	思考	態度	国	社	数	理	音	美	体	技家	外	
4	自己紹介	4	◆ 新しい教室や学年に慣れ自分を表現する。 ◇ 自己紹介の歌に合わせて気持ちを表現する。		○											
5	園芸	3	◆ 種まき、水やり、観察を通して植物の成長に興味をもつ。 ◇ プランターに苗を植える。		○					○						
6	季節を楽しむ①	11	◆ 梅雨の季節を感じるができる。 ◇ 水遊び、楽器遊び。 ◇ 音の出る楽器を作る。	○	○					○			○			
7	秋祭りに向けて	15	◆ 音楽や制作を通して、祭りの雰囲気や夏の季節を感じるができる。 ◇ 「うちわ」を作る。 ◇ 祭囃子を演奏する。		○								○			
9	季節を楽しむ②	9	◆ 紅葉を意識して秋を感じるができる。 ◇ 掲示物を作る。			○									○	
10	英語の歌	5	◆ 英語の歌を聴いて、外国語のリズムに親しむことができる。 ◇ 英語の歌で手遊びやダンスをする。		○											○
	買い物学習	6	◆ 買い物学習を通して、生活経験を積み重ねる。 ◇ 物品の購入を通して、いろいろな人とのかわりを体験する。		○					○						
11	墨東祭へ向けて	9	◆ 自分の役割を意識し、協力して練習に取り組む。 ◇ 墨東祭へ向けて友達と協力して取り組む。			○				○						
12	季節を楽しむ②	9	◆ クリスマスカードや年賀状作りを通して、季節を感じるができる。 ◇ 「クリスマスカード」を作る。		○									○		
			◇ 「年賀状」を作る。		○									○		

